



生乳輸送タンク

- 本社所在地：北海道標津郡中標津町東  
当幌24番地22
- 事業概要：運送業、生乳卸
- 常時使用する従業員：9名  
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：16億円  
(2025年12月期)
- 法人番号：7462501000979
- Web：  
<https://www.looprise.com/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
秋田 聡

### 「農業で人々を幸せに」

2035年に売上高100億円達成に向けた私たちの挑戦は、単なる「運搬」を超えた、酪農の「6次産業化」の究極形です。現在の16億円規模から100億円へと飛躍するため、私たちは生乳の急速冷凍・ロングライフ化、そして最先端バイオ技術による牛乳由来エクソソーム製造工場の建設を断行します。これにより、これまで「鮮度」と「距離」の制約に縛られていた生乳を、国境を越える高付加価値資源へと転換させます。私たちはモーダルシフトによる環境負荷の低減と、テクノロジーによる乳成分の最大活用を両立させ、北海道の酪農家、働く仲間、そして世界中の消費者の皆さまを笑顔にする「100億企業」としての社会的責任を果たしていくことをここに宣言します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- ・2035年に売上高100億円達成を目指す。
- ・新事業（高付加価値化）：「急速冷凍・ロングライフ化」による生乳の長期保存・広域流通を実現し、牛乳由来の「エクソソーム」製造によるバイオ素材分野への進出を図る。
- ・2031年より北海道産乳製品の海外販売を開始し、2031年には海外売上1億円、2033年にはさらなる市場拡大を目指す。

### 課題

- ・生産製造体制～高度な衛生管理の確立
- ・物流革新～本州及び海外への長距離輸送におけるロングライフ化とコスト管理
- ・人材確保～工場運営を担う専門人材
- ・市場開拓～従来の乳業メーカーに加え製薬・化粧品（エクソソーム、海外展開への販路構築

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ①新工場建設：急速冷凍・エクソソーム抽出の拠点を新設し、高度な衛生管理を確立する。
- ②物流革新：長期鮮度保持技術を導入し、本州・アジアへの広域低コスト流通を実現する。
- ③人材拡充：大型免許保有者を倍増し、製造・バイオの専門人材を育成する。
- ④市場開拓：乳業向け卸に加え、製薬・化粧品業界および海外へ販路を拡大する

### 実施体制

- 生産・物流・海外事業のコアメンバーは、有資格者の役員陣を中心に盤石な体制が構築済みである。
- 経営企画、営業、開発、生産、管理など各部門の責任者及び実務担当者で構成され、迅速な意思決定と課題解決を図る。
- 必要に応じ外部専門家の知見も活用し全社一丸となって推進する体制を構築する

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 【実現目標】

・2035年（令和15年）に売上高100億円達成を目指す。

### 【課題】

- ・生産・製造体制：急速冷凍およびエクソソーム抽出を行う新工場の建設と、高度な衛生管理基準の確立。
- ・物流革新：本州および海外への長距離輸送における、鮮度保持技術（ロングライフ化）の確立とコスト管理。
- ・人材確保：2030年までに大型自動車免許保持者を増員するとともに、工場運営を担う専門人材の育成。
- ・市場開拓：従来の乳業メーカー向け卸に加え、製薬・化粧品業界（エクソソーム）やアジア圏を中心とした海外市場への販路構築。

### 【具体的措置】

#### ・高付加価値製造ラインの構築

既存の生乳卸売事業に加え、急速冷凍・ロングライフ（LL）化設備を導入し、生乳の保存期間と流通圏を劇的に拡大する。

最新のバイオ技術を用いた「牛乳由来エクソソーム」抽出ラインを新設し、化粧品・医薬品原料市場へ参入する。

#### ・物流網のグローバル革新

鮮度保持技術の確立により、本州およびアジア圏への低コストな広域・長距離輸送体制を構築する。

鉄道利用のモーダルシフトを継続・拡大し、環境負荷を抑えつつ大量・安定供給を実現する。

#### ・専門人材による組織強化

免許取得補助制度を活用し、大型自動車免許保持者を増員させる。

製造・バイオ部門に特化した高度専門人材を外部から招聘し、技術承継と内製化を推進する。

#### ・戦略的マーケットへの展開

従来の乳業メーカー向け卸に留まらず、国内外の製薬・美容業界をターゲットにしたBtoB営業を強化する。北海道産ブランドの信頼性を武器に、富裕層向けアジア市場へ高付加価値乳製品を直接輸出する。

売上高（億円）

